

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -24

4-
-24

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	モデルコースの設定
節	.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	2.4 構成資産間モデルコースの設定、情報提供等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡観光協会
事業概要	<p>【事業目的】 モデルコースを設定し、その周知により、来訪者の構成資産間の円滑な移動を図る。</p> <p>【事業内容】 西三川・鶴子・相川等各資産間の円滑な移動や、関連する観光施設を取り入れたモデルコースを設定し、モデルツアーを実施する。</p>		
⑳ 事業計画と実績	<p>【29年度計画】 ガイドンス施設を基点とした来訪者ニーズに沿ったモデルコース(相川、西三川)を作成する。</p> <p>【29年度実績】 相川地内の構成資産をめぐるモニターツアーを企画し、7月11日に市内ガイドが参加者となり実施した。商品化したアースセレブレーション相川まちあるきモニターツアーは、10人の申し込みがあったが当日天候不順のため中止となった。 西三川コースは、9月から11月に笹川集落案内を含む着地型体験プログラム(4,000円)として企画し、計24人が参加した。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 モニターツアーや体験プログラムを実施したものの、来訪者の滞在時間やニーズをさらに精査する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 来訪者の滞在時間やニーズに応じたコース作成を進める。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 (a ● b ・ c)</p> <p>【事業実施の効果】 (a ● b ・ c)</p> <p>【総合評価】 (A ● B ・ C)</p> <p>当初計画のうち、西三川コースについて着地型体験プログラムを企画し、未開発な状況から24人の参加があったことからB評価とした。相川地区でも来訪者の滞在時間やニーズに応じたコース作成を進める。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。